

△産業宣教 エジプトの産業宣教 25 時(出 2:1-10)	△レムナント伝道学 25 の契約を見たレムナント(ヨシ1:1-9)	△核心/Remnant Day 2 月 学院福音化	△散らされた弟子たち 荒野の人々(民 14:1-10)
<p>□序論_当時の状況</p> <p>1. エジプト-<u>経済</u>-<u>人材</u>-<u>資源</u>-<u>ネフィリム</u> ネフィリムという力を持って、経済、人材、資源を奪って行き、全世界を統治したエジプトに引かかったイスラエル-神様の理由は、悟って宣教しなさいということ</p> <p>2. 未来-<u>カナン</u> 重要な未来はカナンへ行くこと。未来を見るには、必ず行かなければならないこと、いつ行くにしても、行かなければならないこと、確実な神様の計画を握ることだ。</p> <p>3. <u>霊的な力</u>-<u>約束</u> 最も重要なのは、ネフィリムに勝つことができる霊的な力を備えること、神様が与えてくださったので、約束された力を見つけて味えば良い。ここで本当に産業の力が出てくる。ネフィリムの力で言う不信者は、できるように見えるので錯覚して、霊的な力を握る。</p> <p>□本論_暗やみに勝つ人 △レムナントは、みなさんが行かなければならない道が遠いので、永遠という答えの中で、今日ということをつらなければならぬ。</p> <p>1. ヨケベデ 1) 出 2:1 福音を知るレビの女 2) 出 2:2-10 <u>メッセー</u>-<u>ジ</u>-<u>モーセ</u>を育てて、すべてのメッセージと祈りが伝えられた 3) 指導者(ヘブ 10:23) -王宮に送って偉大な指導者にする。</p> <p>2. イテロ-神様の計画を知って祈った、霊的な力がある人は、判断を良くした。 1) 出 3:1 逃亡者モーセのしゅうと 2) 出 4:18 パロ王に行ってみことばを伝えるというとき、助ける役割 3) 出 18:8-27 百人の長、五十の長、千人の長をたてることを助言</p> <p>3. ラハブ-契約だけよく選択しても百年、千年の答えが来る。 1) ヨシ 2:1 遊女 2) <u>ヨシ 2:1-21</u> 斥候を助けた。噂を聞いて悟った神様に対する告白、エリコの町のすべての情報を教える。 3) ヨシ 6:17 救われてカナンに一緒に入ったラハブの家庭 4) マタ 1:1-14 イエスの系図に出てくるラハブ 5) ヘブ 11:31 信仰の証人</p> <p>□結論_始まり 1. <u>底辺</u>-<u>御座</u> 底辺から御座の力を持って始まり、最も事実を持って、最も高いことを見る 2. 今日-光の経済 今日ということをつらねば、必ず光の経済が見える。 3. 未来-宣教経済 みなさんの未来、神様がみなさんを呼ばれた理由は世界福音化だ。このときから出てくるのが宣教経済だ。 △10 年後のことを今から準備しなければならない。本当の答えは霊的な力を持っているとき、祈るとき、その後に来ることだ。</p>	<p>問題が来るたびに 100 年分の答えを見つけ出して学業で千年の答えを準備しなさい。</p> <p>□序論_三つの準備</p> <p>1. エジプトの長短所を修正したヨセフ、倒したモーセ 2. 荒野の最も大きい長短所は敵だ。力を蓄える機会、世界福音化の門になるチャンネル 3. カナン入ればまた、敵がいる。 △この三つの準備のために 40 年行くようにされた。</p> <p>□本論_参考</p> <p>1. モーセとともにおられた神様を見たのだ 1) 10 の奇跡-過越祭の血の契約を通して 10 の奇跡を起こして連れ出された働き 2) 紅海-モーセに紅海を分けることを約束 3) 民 14:1-10 シナイ山からカデシュ・バルネヤまで、全体を見た。</p> <p>2. ヨシ ユア 1) 会見の天幕(従者) -モーセのそばで、すべてを見た 2) 偵察人 10 人は行くことができない、ヨシ ユアとカレブは行くことができることを見た 3) 天命・使命・召命を発見したとき「あなたとともにいる」「雄々しくあれ。おののいてはならない」「すでに与えた」 4) ヨルダン 次世代のために記念碑をたてた。 5) エリコ-カナン地の最後の壁</p> <p>3. カレブ 1) 斥候としてカデシュ・バルネヤで報告 2) 民 14:10-12 ここで、その約束を与えた 3) ヨシ 14:6-15 アナク山地で「この山地を私にください」</p> <p>□結論_準備</p> <p>1. 御座の力の中で-勉強しなさい 2. 学業-OURS (Heavenly) 3. やぐら(Throne' s Power)</p>	<p>□序論_今日の始まりは準備すること <u>未来準備</u></p> <p>1. 3 つの今日をいつも考え 1) 12 使徒をたてた理由 2) 70 弟子をたてて行かれた理由 3) 会堂にパウロと重要な人々を送った理由 △私はみなさん訪ねて行って伝道するように助けることが今日の伝道だ。今日の祈りは、どこへ行って誰に会うかだ。今日のみことばは、そこに従って答えが出てくることだ。3 つの今日に従ってみことばを握れば正確になる。</p> <p>2. 御座の力を味わうことが優先だ。すると、神の国が臨む。そこに行けば神の国のことがある。これをいつも確認するのが未来準備だ。</p> <p>3. Nobody、Nothing で始めて-OURS を作ること 誰もできないのに神様が願われることで始めるのだ。毎日しなさい。</p> <p>□本論_確認-現場 未来を心配せずに現場に行き確認すれば良い。いつでも来ている。御座と神の国とそのことを見て行くのだ。 [1]使 16:16-18 「シャーマニズム時代」 -世の中が知らない絶対問題- 1. サタン戦略 2. 解決する答えをパウロに与えられた 3. 権威-この問題を解決するレムナントの権威 <u>霊的サミット</u>-一番最初に行かなければならないこと [2]使 16:19-40 「監獄」-政治、社会-(自分の利益だけ追求) 1. 賛美-祈れば暗やみが崩れる。 2. 救われる者を準備される(使 16:31) 3. ローマ市民権を出して、また、福音を伝えたパウロ [3]使 17:1-9 「会堂」 △3 つの今日を考え、3・9・3 味わう祈り、今日のただ、唯一性、再創造を見つかることがレムナントの祈り 1. 当為性-キリスト(わがわい、サタン、地獄の背景を解決する単語がキリスト、その御名を信じること) 2. 広場-市場(実際の経済を分るべき) 3. ヤソ-この地域に必ずいなければならない人物 [4]使 18:1-4 「会堂」-安息日- 1. <u>礼拝</u>の力だけ味わってもレムナントは終わる。 2. 天幕(専門性) -どこでも生き残って職場を生かすことができる専門性がなければならない。 3. 出合いが重要(不信仰の人、霊的信仰を伝達する人)</p> <p>□結論_今日のしめくり-<u>感謝</u>、<u>満足</u>、<u>味わい</u></p> <p>祈る時間は 1. 御座の祝福 2. 宇宙の祝福が臨む時間 3. 世の中を動かす権威の時間 △難しい時が百年分の答えが来る時間だ。重職者は答えを受けて地域の偶像文化を変えるほど、神殿の準備をしなければならない。</p>	<p>3・9・3 契約三位一体の神様が、御座の力 9 つで 3 時代を変えておられる。この契約を握って礼拝、祈りをすれば、必ず 3・9・3 時代が来る</p> <p><u>契約を正確に握るとき</u>-<u>主の使い</u> 契約を握って旅程に行くことを(伝道と言う) ←天使が仕える 神様の働きを成し遂げる(事件) ←天の軍勢 これを指して神の国が臨んだと言う</p> <p>□序論_三つのことを準備すべき</p> <p>1. 強大国(長所、短所)見て戦略 2. 荒野戦略(環境を超える部分) 3. 神様が展開されたイスラエル戦略(刻印、根、体質)</p> <p>□本論_行く道に三種類の人</p> <p>1. 不信仰の人々(多くの数、滅亡の話) 1) 出 14:10-12 一理あるが滅びる言葉 2) 民 14:1-10 決定的なとき、また登場 3) コラ、ダタン、アビラム(申 11:1-6)</p> <p>2. みことば指導者(小さく見えるが決定的) 1) モーセ(出 5:1-12:46)みことばで暗やみの勢力をみな砕く 2) ヨシ 1:1-9 このみことばをそのまま受け継いだヨシ ユア 3) ヨシ 14:6-15 このみことばを最後まで、カレブ</p> <p>3. 助ける人々 (多くないが千年の答えを受ける人々) 1) イテロ 2) ラハブ</p> <p>□結論_訓練開始</p> <p>1. 絶対的なこと選択 2. 神様の時刻表機会 3. 神様のことで味わう</p>

2023 年 1 月 29 日 週間祈りカード

△区域メッセージ (第5週) 神様のいのちの息と 25 の答え(創2:7)	△聖日 1 部礼拝 神の国が臨まれた家庭(使 10:44-48)	△聖日 2 部礼拝/237 宣教献身礼拝 237 の人々(使 11:19-30)
<p>□序論 私を生かす時間</p> <ol style="list-style-type: none"> いのちの息—一番最初にいのちの息を吹き込まれた(創2:7) 聖霊—神様は聖霊で働かれる。 御座—私たちの中に御座の祝福が臨むことがとても重要だ。 <p>□本論</p> <ol style="list-style-type: none"> みことば <ol style="list-style-type: none"> 創1:1 (創造)—神様が創造のみことばで私たちを生かされた。礼拝、集まる時、みことばではなく違うことをすることは直さなければならぬ。 創1:3 (光)—光を照らされたとなっている。 ヨハ1:11-12 イエスを光として私たちに送られた。「この方を受け入れた人々、すなわち、その名を信じた人々には、神の子どもとされる特権をお与えになった。」 エゼ37:1-10 干からびた骨のようなイスラエルを見て、神様が「これらの骨は生き返ることができようか」と尋ねられ、エゼキエルは「主はおできになります」と言った。神様が「みことばを預言せよ」と言われ、干からびた骨が生き返った。 ヘブ4:12 みことばは私たちのたましい、からだみな生かすことができる。 聖霊 <ol style="list-style-type: none"> 創2:7 神様のことを伝達したのだ。 ヨハ20:22 「イエス様が息を吹きかけて、聖霊を受けなさい」聖霊は神様の霊だ。 1コリ12:13 「すべての者が一つの御霊を飲む者とされた」 使1:8 「しかし、聖霊があなたがたの上に臨まれるとき、あなたがたは力を受けます」 祈り 3・9・3 <p>完べきな答えが3・9・3だ。三位一体の神様が私とともに、御座の祝福が臨む時空を超越して237を生かすようになる。この祝福が私たちのたましい、いのち、生活の中に臨んで、空前絶後の答え三つが来る。そのとき、過去、現在、未来、私と現場みな生かす3時代の祝福が来る。</p> <ol style="list-style-type: none"> 味わって伝達 身分・権威 1・3・8, 24・25・00、ただ・唯一性・再創造、237・いやし・サミットキリスト、神の国、ただ聖霊と結論が出れば、24・25・永遠の答えによって残るようになる。このとき、ただ・唯一性・再創造が出てきて237・いやし・サミットの答えを味わうことができる。 <p>□結論 旅程</p> <p>残りの者、巡礼者、征服者の旅程を行くので「黙想、いやし、サミット運動」をなささい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 金土日時代準備 聖日、水曜、金曜、早天—みことばの流れに従って答えを味わうようにさせなさい。 個人システム <ol style="list-style-type: none"> 今日の祈りを、目を開けば考えるべき 目を開いたらすぐに今日のみことばが何なのか重要だ。 行っても行かなくても、今日の伝道を考えるべき 今日の職業を確認しなければならない。 今日の未来—今日考えなければならない未来を準備すべき 	<p>ユダヤ人は、他の人は救われないと錯覚していた。コルネリオは異邦人なのに、その家に初めて福音の門が開いて、家庭で礼拝をささげることが起こった。</p> <p>□序論 福音と祈りは時空を超越する未来に対する準備が起こる時間</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">「御使いがコルネリオに」「幻のうちにペテロに」 「コルネリオの家に行って礼拝するのに聖霊が家中に臨んだ」</p> <ol style="list-style-type: none"> 福音を持った者の祈りは時空を超越する。 <ol style="list-style-type: none"> レムナント7人 ヘブ11章の人々 初代教会の人々 <p>△契約を握って祈る時間に、ペテロ、コルネリオ、皮なめしのシモンが通じた。みなさんが祈る時間に、みなさんの事業、海外、子ども、すべての所につながるができる。</p> ペテロ、コルネリオ、重職者である皮なめしのシモンの祈りが合わさったのだ。 今日からこの祈りを5分ずつだけでも働きが起こる。 <ol style="list-style-type: none"> 朝の祈り(詩5:3) 一日終えて祈り(詩17:3) <p>△三人に起こった時空超越する事件が、世界福音化につながった。</p> <p>□本論 この契約を握れば見える三つのこと</p> <ol style="list-style-type: none"> 今まであった時空超越の答えの流れが見える—三位一体の神様(ヨハ4:24)、御座の祝福9つ、3時代(使1:8)が時空超越 <ol style="list-style-type: none"> エジプト時代にヨセフ、モーセ ペリシテを破ったサムエル、ダビデ—契約の箱のそばで横になっていたとき、羊飼いの時期 アッシリヤ、アラム時代に霊の二つの分け前を求めたエリシャ バビロン時代に三人の青年とダニエル—偶像崇拝拒否、死ぬと知っていても感謝しつつ祈り <p>△神様は家系、事業を生かして世界福音化するように呼ばれた。答えは神の国が臨む時空超越の祝福だ。</p> その流れが私に来て、今この時間が時空超越の時間であることを知るようになる。 <ol style="list-style-type: none"> ペテロ—祈る中に神様が見せられたこと 皮なめしのシモン—キリストで完全に答えが出た重職者、皮なめしの商売、ペテロが伝道運動を行って休むことができるほど準備された人 コルネリオ—ローマのイタリヤ隊の百人隊長、宗教生活して正しい福音を聞いてキリストに出会って聖霊が臨んだ。 未来に対する時空超越の働きが起こる。 <ol style="list-style-type: none"> 「ローマも見なければならぬ」とつながる 「ローマでもあかししなければならぬ」 「カイザルの前に立つ」 <p>□結論</p> <ol style="list-style-type: none"> みなさんの小さな祈りは世界を動かすようになる。コルネリオの小さな献身はローマ福音化につながる。 みなさんの中にやぐらが作られるように祈れば、そのときから積もるのだ。 信仰によって—サタン、わざわい、地獄の権威が勝てない。イエス・キリストを信じる信仰によって 	<p>237—宣教費を届けることができる国、それでこそ宣教可能</p> <p>□序論 初めての約束(宣教の理由)</p> <p>聖書の初めての約束—アブラハムに「すべての国々があなたによって祝福を受ける」</p> <p>最後の約束—イエス様が復活して「あらゆる国の人々、万民、地の果てまで行きなさい」</p> <p>実際に237か国に行けないのになぜ237という単語を使うのか</p> <ol style="list-style-type: none"> ネフィリム25時 時空超越—サタンに捕えられた人々 御座25時で時空超越可能(祈り、礼拝)。時空超越、御座の力で237、5千種族可能 <p>△不信仰にだまされないと錯覚せずに祈れば、瞬間瞬間に答えが起こる。</p> <p>□本論</p> <ol style="list-style-type: none"> 237を分からない状況になれば <ol style="list-style-type: none"> 奴隷、捕虜、属国になる。 教会使命喪失(使11:1-18)—コルネリオが福音を受けてペテロがその家で食事をしたことで非難したので、神様はアンテオケ教会とパウロを用いられる。 流浪の民に行く。 第1、2次大戦—戦争を起こした人々はネフィリムで満たされた人々、教会はお金のことばかりで力をみな失ったとき 現代教会 237に神様が与えられた契約が何か知っている教会 <ol style="list-style-type: none"> ユダヤ人、異邦人にも福音が伝えられた 宣教師派遣 至聖所、聖所、庭、三つの庭 正確に分かった(会堂、講堂、広場、使13、16、19章いやし現場に入った) 世界を変える答えが来る。 <ol style="list-style-type: none"> 死—はじまり 患難—世界福音化へ行く拡散 監獄—世界化 <ol style="list-style-type: none"> 使12:1-25 ペテロが監獄に閉じ込められたとき、ヘロデ王が死んで世界変化 パウロ(使27:24)—「恐れてはならない。パウロ。あなたは必ずカイザルの前に立ちます」 <p>□結論</p> <ol style="list-style-type: none"> 主の御手とともに、主の恵みがあふれて見えて、弟子の大きい群れ(パウロ)、宣教経済 建築—資料 任職式(237) <p>△237か国にやぐらを立てる人々が237の一つの国とつながることを作りなさい。ここにレムナント、弟子がつながらなければならぬ。家族も知って祈りがつながってこそ、他の国が来て見るようになる。このような任職者を立てて、このような教会を作ろう。</p> <p>祈り(絵)—このすべてを祈りで始めるのだ。絵が描けるほど。</p> <p>CVDIP—絵が確実になればDream(確実な夢)になる。これをずっと祈れば、これが神様から与えられるビジョンの中で来る。さらに重要なのは、契約の中で来る。神様の力で成り立って出ていく。それゆえ、神様の作品が出てくるのだ。契約を正しくする瞬間から答えは来ている。</p>